



トップメッセージ

NIPPOは“皆様のご期待

株式会社 NIPPO 代表取締役社長

和田 千弘

▶ 信頼の回復に向けて

当社施工の工事に設計図書と異なるアスファルト合材が用いられたことについて、取引先をはじめ数多くのステークホルダーの皆様にご迷惑とご心配をお掛けしておりますことを深くお詫び申し上げます。

当社は、この問題に対応すべく、外部の法律専門家により構成される外部調査委員会（2024年6月5日設置）、技術専門家および法律専門家により構成される技術検証委員会（同年7月1日設置）を立ち上げ、同年9月6日に外部調査委員会より「調査報告書」を受領しました。この調査結果を真摯に受け止め、今後は、既に外部調査委員会から評価を得ている再発防止策を継続して実施するとともに、9つの「再発防止策」について目標期限を定め、確実に実行していくことを同年9月30日に当社ホームページで公表しました。また、技術検証委員会による品質確認試験の実実施計画・結果の評価、併せて長期の耐久性についての検討・検証結果についてはホームページで随時公表し、再発防止策に万全を期してまいります。今後はお客様と協議のうえ対応を実施し、信頼の回復に努めてまいります。

▶ 熱意を持って安全な職場づくりに取り組んでまいります

建設業や製造業などのものづくりの現場では、危険と隣り合わせとなるケースがあり、安心して働ける安全な職場環境づくりが重要となります。この安全な職場環境をつくるために、当社では、日々の作業において「安全作業5つの誓い」の実施を徹底しています。「人の命を守る」ための安全確保は、企業が第一に果たすべき責任です。当社は、これからも「安全作業5つの誓い」を確実に実施して、熱意を持って安全に取り組んでまいります。

 **安全作業5つの誓い**

重機作業	人との分離を実施したか	ヨシ!
車両後退	誘導合図を確認したか	ヨシ!
土砂崩壊	土止めはしたか	ヨシ!
墜落・転落	安全帯を使っているか	ヨシ!
非定常時作業	装置は止めたか	ヨシ!

に応える会社”であり続けます。

▶ 「持続可能な社会の実現」に貢献してまいります

世界では2030年までに達成すべき「SDGs（持続可能な開発目標）」が認知され、具体的な取り組みがあらゆる企業活動に欠かせないものとなっています。さらに、日本政府は「2050年カーボンニュートラル」を宣言し、達成に向けた取り組みとして2030年度の温室効果ガス削減目標を2013年度比46%削減することを表明しました。今、SDGsの目標達成のために、大きな挑戦が全世界で求められています。

当社は企業理念として、「わたしたちは 確かなものづくりを通して 豊かな社会の実現に貢献します」を掲げています。「確かなものづくり」の言葉には、環境に配慮し、安全にかつ社会規範をしっかりと守り、確かな品質のものを社会にお届けする、という意味が込められています。

当社はこの企業理念に基づき、社会インフラの整備に携わるとともに、資源の再利用・CO₂排出量の抑制といった環境問題の解決につながる様々な取り組みを行ってまいりました。

カーボンニュートラル社会の実現に向けて、2022年度には予定していた全国の事業所およびグループ合材工場においてCO₂フリー電力への切り替えが完了し、CO₂の排出量を約6.0万t削減しています。また2024年4月には、取り組みを推進するため環境事業部およびカーボンニュートラル推進グループを新設しました。

引き続き、アスファルト舗装材製造時のCO₂排出量を抑制するため合材工場で使用燃料の都市ガス化、省エネ型の高効率バーナの設置、中温合材の販売拡大を推進し、工事施工や材料に関する低炭素化に向けた研究開発に一層取り組んでいくとともに、「持続可能な社会の実現」に向け、これからも積極的にSDGsに貢献してまいりたいと考えております。

▶ 社会の一員として歩んでまいります

全国各地に展開している当社の事業所は、地域に密着した清掃活動や交通安全運動、町内会活動などに積極的に参加しております。また当社の事業所は、災害発生時にはインフラ復旧などの重要な役割を担う拠点となり、それぞれの地域の復旧支援を行います。

一方、世界では予防可能な感染症で命を落とす発展途上国の子どもたちが20秒に1人いると言われています。当社は、未来のある子どもたちを1人でも救いたいとの思いから、NPO法人「世界の子どもにワクチンを日本委員会」へ、アスファルト合材販売数量1トンにつき1円を寄付する取り組みを行っています。

当社はこれらの活動を含め、これからも社会の一員として、皆様と共に歩んでまいります。

▶ おわりに

本報告書では、法令遵守に向けた取り組みや事故防止に向けた安全への取り組み、環境に配慮した技術の開発、さらには地域に密着した社会貢献活動など、当社が日頃から行っているCSR活動を、できるだけわかりやすくまとめました。

本書を是非お読みいただき、当社の活動にご理解、ご支援を賜りますとともに、忌憚のないご意見をお聴かせください。よろしくお願いいたします。

信頼回復に向けた取り組みやご報告は当社ホームページに掲載しています。

